

古代怪獣 ツインテール

バトルカード

RR第4弾

4-047

テールスマッシュ:2500
タイリョク:1100
ルーレット(時計回りに):5.2.2.2.2.1
じゃんけんアイコン:グー
テキスト:同じ時代の怪獣グドンとは昔から戦ってきたんだ。

以下、大怪獣バトルRR以前のカード

怪獣カード

第2弾

怪獣063

テールスマッシュ:2500
アタック:600 ディフェンス:500 スピード:900 パワー:900
コンボ:サタンビートル

怪獣064

ジャンプアタック:1500
アタック:500 ディフェンス:400 スピード:800 パワー:800
コンボ:バルタン星人

第3弾

怪獣131

テールスマッシュ:2500
アタック:500 ディフェンス:600 スピード:900 パワー:900
コンボ:ゴモラ

第4弾

怪獣166

スーパーレア

テールラッシュ:2700
アタック:700 ディフェンス:600 スピード:1000 パワー:1000
コンボ:ゼットン

EX第5弾

怪獣233

テールスマッシュ:2500
アタック:600 ディフェンス:500 スピード:1000 パワー:900
コンボ:パワードバルタン星人
得意:-
苦手:-
タイプ:タクティカル(3)

EX第8弾

怪獣402

テールラッシュ：2700
アタック：800 ディフェンス：500 スピード：1000/パワー：1000
コンボ：バキシム
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル4

NEO第1弾

怪獣N020

テールスマッシュ：2500
アタック：800 ディフェンス：700 スピード：1100 パワー：1100
スタミナ：3
コンボ：EXエレキング
得意：-
苦手：高熱
タイプ：カウンター(10%)

NEO第6弾

怪獣N286

ローリングタックル：3100
アタック：1000 ディフェンス：700 スピード：1100 パワー：1100
スタミナ：3
コンボ：エースキラー
得意：-
苦手：高熱
タイプ：カウンター(15%)

NEO-GL第1弾

怪獣N413

テールスマッシュ：2500
アタック：800 ディフェンス：700 スピード：1100 パワー：1100
スタミナ：3
コンボ：ミズノエノリュウ
得意：-
苦手：高熱
タイプ：カウンター(10%)

応援カード

P-020

テールスマッシュ：3100
アタック：900 ディフェンス：900 スピード：900
コンボ：マグマ星人

技カード

[ツインテール\(技\)](#)

技カード

042ベンゼン星人
E-013バニラ
E-026ベスター

テールスマッシュ：2500
タイリョク：1100
ルーレット(時計回りに)：5.2.2.2.2.1
じゃんけんアイコン：グー

備考

[帰ってきたウルトラマン](#)で初登場した、ご存知エビの味がする怪獣。

顔が下にあるという斬新なデザインとその名前で、ウルトラマンを知らない人でもある程度知っている人が多い、東京の工事現場で石化した卵の状態で見つめられたが、後に蘇った。その後も[グドン](#)も東京に現われ、4本のムチが帰マンに襲い掛かった。
[ウルトラマンメビウス](#)では、その味に恥じず海底での生き生きとした姿を披露した後、あっけなく[ボガール](#)に捕食されたのは記憶に新しい。

劇中の活躍からか、ディフェンスよりもスピードが高い。
しかし注目すべき点は[ヒッポリト星人](#)同様、応援カードとの差が激しいこと。
その応援カードは割とバランスが取れていて、
天敵であるグドンのそれを総合的に上回っている。
能力も高く、第4弾でようやく登場した最上位カードはP-20と比べるとスピードでは100UPしているものの、
アタック200ダウン、ディフェンス300ダウン、必殺技400ダウンと物足りない。
EX第8弾で再び登場した最上位はSRからNへとレア度はダウンして、ディフェンスが100下がったがアタックが100上がった。
しかしそれでも少々役不足ではある。

NEO第1弾のカードは一見単なる銀ランクのノーマルカードだが、EX第8弾の物と比べても必殺技威力こそ劣るもののディフェンス+200、
スピード、パワー各+100とステータス面では大幅に強化されている。
合体必殺技を狙うなら使ってみても良いかもしれない。
今後登場するであろう『NEO』版最上位カードにも期待が持てる。
ちなみに、今弾以降グドン同様高熱属性に弱くなった為、高熱属性の必殺技を持つ相手には注意したい。

そしてついに待望の最上位がNEO第6弾にて登場！
しかもまさかの第四技である。
能力はディフェンス、スピード、パワーはN020と一緒にだが、アタックが+200されており、やはり大幅に強化されている。
今までのツインテールのカードはどれもアタックが心もとなかった為、1000に達したのは非常に大きい。
これで直接戦闘でそれなりの活躍が期待出来るだろう。

ちなみに、第四技の「ローリングタックル」は名前の通り、身体を丸めて敵に体当たりを仕掛けると言うもの。
グドンの「サイクロンウィップ」と比べると演出にやや物足りない感があるが、
威力は今までのツインテールの必殺技の中でトップクラスである。

ツインテールは能力には恵まれていないが、絵柄がグドンと共に対になっていることが多く、コレクション面では相当恵まれていることがわかる。

「テールラッシュ」は連続系必殺技である。

ウルトラギャラクシーでのツインテール

満を持して第6話に登場。スーツはメビウス版の流用。
2本の尻尾を振り回して[リトラ\(S\)](#)を相手に善戦するが、レイの所持するZAPガンとリトラの火球攻撃の集中砲火を顔面に受けて遂に倒された。

余談だがツインテールを取り上げた際の大怪獣バトルファイルでクマノが「え、ツンデレ？」と何度も聞き返すボツカットがあったようでDVDの特典で見ることができる。

ウルトラ銀河伝説でのツインテール

2009年公開の映画では、ベリユドラの指になって登場。
怪獣軍団の中には、入ってなかったが、フジテレビの「めっちゃ×2イケてる!」の怪獣だらけのオーディションには、実在した。
他にベリユドラの指になっていたのは、[ギマイラ](#)、[シーゴラス](#)、[シーボーズ](#)、[ムカデンダー](#)、[テレスドン](#)、[リッガー](#)、[キングザウルス三世](#)、[ナース](#)、そして[ベムラー](#)であった。

おまけ
/=/=
|||
(o o)
()
(・皿・)